

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

重症閉塞性睡眠時無呼吸患者の CPAP 治療経過中に AHI 増加を認めた治療困難例に CPAP タイトレーションによる固定圧設定にて改善を認めた一例

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年9月24日から2019年4月30日までに当院呼吸器内科において重症閉塞性睡眠時無呼吸の治療経過観察のために受診している患者さん1名のデータを用います。

2. 研究目的・方法

重症閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対しては CPAP による治療が一般的です。その経過中の変化に伴い圧やマスクの調整が必要となることが多くあります。今回、CPAP による治療経過中に、減量に伴いリークが増加し、自動圧では AHI が不良となり、圧設定を固定圧に調整することで AHI が改善した一例を経験したので報告します。方法は診療記録のみを用いた後方視的研究です。

研究期間

2019年7月22日～2019年8月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2013年9月24日から2019年4月30日までに当院呼吸器内科において重症閉塞性睡眠時無呼吸の治療経過観察のために受診している患者さん1名のデータを用います。患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）を調査項目とします。

4. お問い合わせ先

所属：臨床検査室

氏名：加藤 美月

内線：8480

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：臨床検査室

氏名：加藤 美月

住所：東京都品川区旗の台1丁目5番8号

電話番号：03-3784-8480

研究責任者：加藤 美月